

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課： 環境安全課

担当課長名： 森山 誠二

事業名	SICアクセス 一般県道 南新井前橋線 <small>みなみあらいまえばしせん</small>	事業 区分	地方道	事業 主体	群馬県
起終点	自：群馬県北群馬郡榛東村新井 至：群馬県前橋市池端町 <small>きたぐんまぐんしんとうむらあらい まえばししいけはたまち</small>	延長	2.04 km		
事業概要	一般県道南新井前橋線は榛東村東部に位置する主要地方道高崎渋川線から吉岡町を經由し、再整備中の関越自動車道駒寄スマートICに至る延長約2.04 kmの2車線道路である。駒寄スマートICの大型車対応化の再整備と一体となってアクセス道路を整備することで、物流の効率化や産業立地の促進、救命救助活動の円滑化、観光振興を図るものである。				
H24年度事業化	H26年度都市計画決定	H25年度用地着手	工事未着手		
全体事業費	30.4億円	事業進捗率	26.5%	供用済延長	0 km
計画交通量	7,200台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.9 (残事業) 3.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 22/29億円 事業費：21/28億円 維持管理費：0.8/0.8億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 83/83億円 走行時間短縮便益：74/74億円 走行経費減少便益：8.4/8.4億円 交通事故減少便益：0.9/0.9億円	基準年	平成28年
感度分析の結果	(事業全体) 交通量：B/C=2.8~3.0（交通量 ±10%） 事業費：B/C=2.7~3.1（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=2.8~3.0（事業期間±20%） (残事業) 交通量：B/C=3.7~3.9（交通量 ±10%） 事業費：B/C=3.5~4.2（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=3.7~4.0（事業期間±20%）				
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 当路線と駒寄スマートICの再整備により、高速交通網を活用した物流の効率化、産業振興が図られる。 災害時においても、陸上自衛隊相馬原駐屯地から駒寄スマートICまでの通行が確保され、円滑な救命救助活動を支援する。 伊香保温泉等の観光地へのアクセス性向上が見込まれる。 				
関係する地方公共団体等の意見	当路線および関越自動車道駒寄スマートICは前橋市ほか2市1町1村の首長で構成される「関越自動車道IC設置及び関連道路建設促進期生同盟会」より、整備促進の要望を受けている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	群馬県公共事業再評価委員会(第42回平成29年1月23日)において審議の結果「事業継続」が答申された。 知事は、上記委員会の答申を踏まえ平成29年2月9日「事業継続」の対応方針を決定した。				
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得と埋蔵文化財調査を実施中である。 平成29年度より工事着手予定 平成32年度全線開通予定 				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地取得を推進するとともに、用地取得箇所の工事に着手し、平成32年度までの開通を目指す。				
施設の構造や工法の変更等	建設発生土の活用等によりコストの縮減を実施。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。